

ケアナラティブ秋田の始め方

ケアナラティブ秋田で利用するツール、ナラティブブックは「見守る人たちみんなで使うツール」です。見守り側の施設は、先立って施設をナラティブブックに登録し、職員のアカウントを登録する必要があります。

Step1 担当者を決めよう

Step2 ナラティブブック秋田施設利用申込書をダウンロード

Step3 申込書に記入して秋田県医師会の
郡市医師会事務局へ送る

Step4 秋田県医師会の承認メールを待つ

Step5 施設管理者を登録

Step6 職員を登録

Step7 患者さん/利用者さんをかかりつけ登録



ナラティブブック秋田資料
ダウンロードページ



詳細な方法はナラティブブック秋田公式
Youtubeチャンネルのマニュアル動画で
ご覧いただけます

よくある質問

●必要な機器は？

ナラティブブックを利用するには、インターネットに接続可能なPCやスマートフォンが必要です。PCやスマートフォンのインターネットブラウザから利用いただけます。また、スマートフォンには専用アプリがあります。

●使い方の説明はありますか？

ナラティブブック秋田公式
Youtubeチャンネルに各種マ
ニュアルの動画があります。



●推奨ブラウザは？

1. windowsPC : Google Chrome
2. MAC : Safari, Google Chrome
3. その他のPC : Google Chrome
4. iPhone, iPad : Safari, Google Chrome

●専用アプリはどこで入手できますか？

iPhone, iPad



Android



お問合せ先

ナラティブブック秋田事業について

秋田県医師会 ナラティブブック秋田 **018-833-7401** (代表)
〒010-0874 秋田県秋田市千秋久保町6番6号(秋田県総合保健センター4階)

ナラティブブックの使い方について

ナラティブブックサポートセンター

050-3188-3610

関連資料のダウンロード等は、ナラティブブック秋田公式ホームページへ
https://coco.or.jp/narrativebook_akita

医療介護施設等向け

このパンフレットは、医療・介護施設などの県民の皆様を見守る側の方々へ向けた内容になっています

も
あ
と
の
な
た
に
が
た
の
り
。
つ
む
ぐ

ケアナラティブ秋田は、ここで暮らす人と、
それをささえる人々をつなぎ、
ともに生きるためのお手伝いをします。



ケアナラティブ秋田

ケアナラティブ秋田とは？

ケアナラティブ秋田は秋田で暮らす人々が

どのように暮らしていきたいかを見守る手助けをする仕組みです。

秋田で暮らす「その人」と周りで見守る人々が

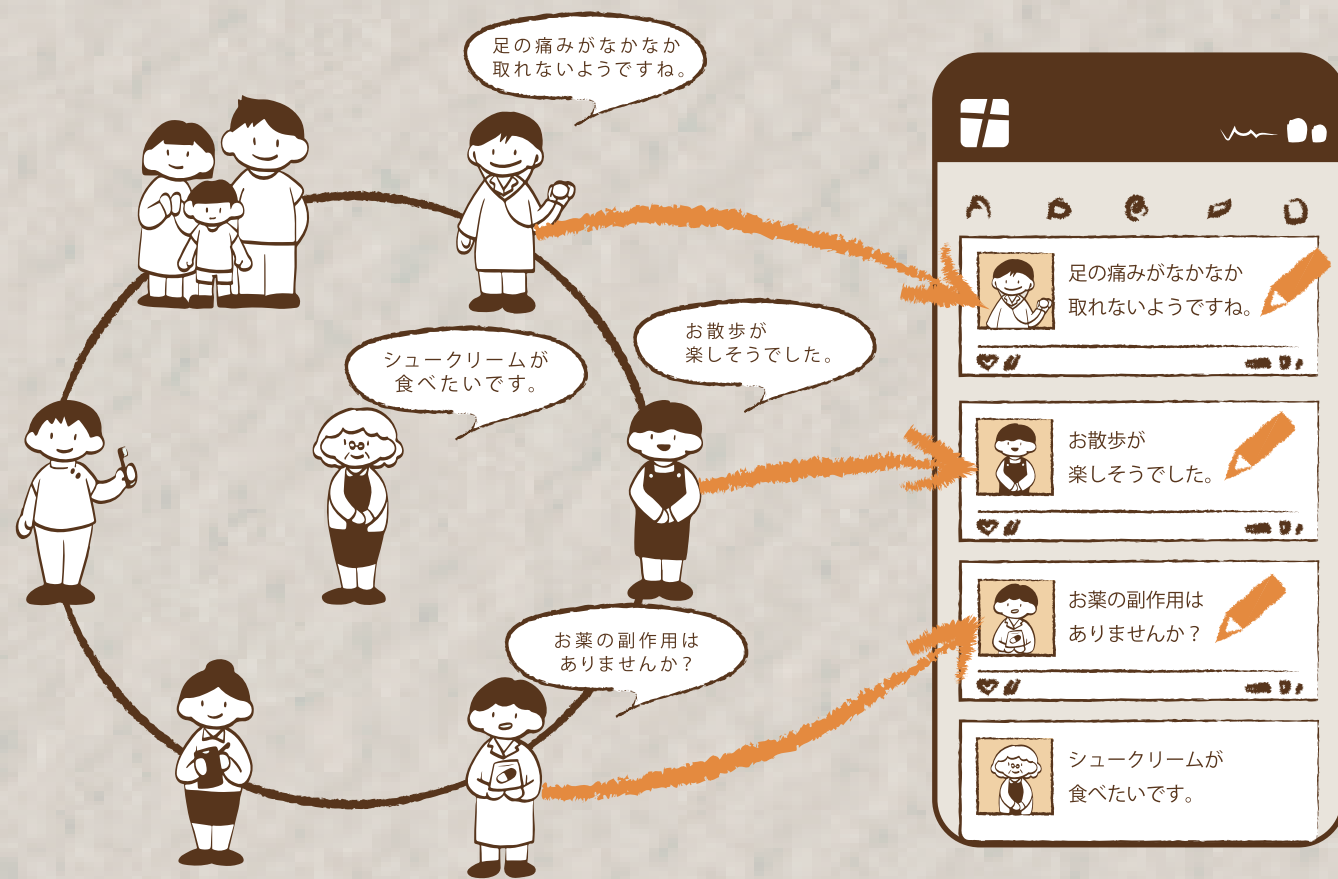
「その人」に関わる様々なことをナラティブブックに書き込みます。

その書き込みの積み重ねこそが

ナラティブ＝「その人」のものがたりです。

ケアナラティブ秋田は、「その人」のものがたりを見守る人たちと共有し

その人の望みや想いに寄り添うお手伝いをします。



“投稿者”で投稿を集める

投稿者を選んで投稿を集めることができます。

2

“カレンダー”で投稿に飛ぶ

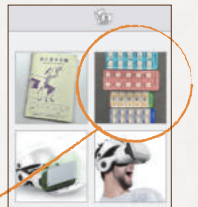
カレンダーで選んだ日付の投稿に飛ぶことができます。

2022年9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

3

写真から探す

をタップして投稿した写真の一覧を表示。

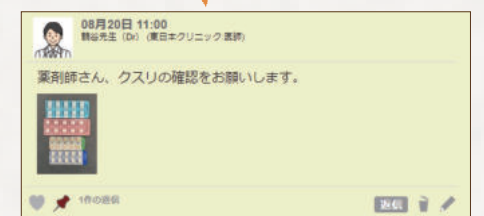


写真をタップしてその写真を拡大表示。



をタップしてこの写真を載せた記事を表示。

4



会話表示

タップすると会話を通して見るすることができます。

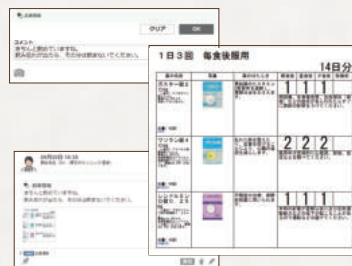


5



お薬情報

9



📄 をタップすると、お薬の処方情報を記録したり見ることができます。

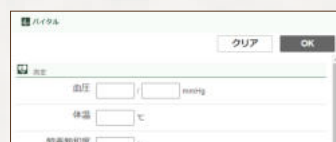
バイタル

8

📄 をタップしてバイタルを入力する



入力したい項目に記入またはチェックをし
[OK] ボタンをタップ



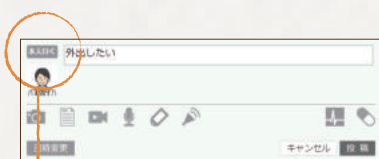
タイムラインにバイタル情報付きで
投稿ができます



本人曰く

7

本人曰く をタップすることで、本人のコメントを
代理で入力できます。



タップすると代理入力モードになります
もう一度タップすると元に戻ります



“タグ”で投稿を集める

タグを選んで投稿を集めることができます。

1



6

返信をタップして投稿に対して
返信を書くことができます。

返信



活用例

医療・介護スタッフと 情報共有ができる

利用する本人に関わる人たちと、本人・家族
を交えてコミュニケーションが取れます。



みまもっている家族や医療・介護スタッフを
一覧で見ることができます。

本人の家族も参加

遠くにいたり、帰りが遅かったりして、連絡を
取りにくい家族とも連絡が取れ、本人の日常
が見えるようになります。



本人のことで多職種が 共有しておきたいこと

症状のことや体調のこと、連絡事項などを
多職種で共有します。



必要な情報は掲示板にまとめることがで
きます。

本人の生活や想いを 共有する

本人が望む医療・介護のために、本人の想
いや夢、希望についてみんなで書き込み、目標を
共有できます。



さねます

10月06日 12:00 田中 こと

送信日時: 2022年10月06日 15:29

山田孝太と目次